



平成21年度「手づくり郷土賞」認定
(全国19箇所、県内2箇所)

「菜の花による地域活性化」(菜の花さかせるかい・飯山市)の認定書伝達式を行います

「手づくり郷土賞」は、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度で、地域の魅力を創出している良質な社会資本及びそれと関わりのある優れた地域活動を一体的に表彰する「手づくり郷土賞(一般部門)」、これまでに受賞したもののうち一層の発展のあったものを表彰する「手づくり郷土賞(大賞部門)」の2部門で、今年で24回目となります。

このたび、「菜の花による地域活性化」(菜の花さかせるかい・飯山市)他3件が北陸地方整備局管内で一般部門において選定され(全国：一般部門17件、大賞部門2件)下記のとおり伝達式を行います。

記

日時 平成22年3月26日 午後1時から
場所 国営越後丘陵公園内「花と緑の館」(新潟県長岡市)
出席者 菜の花さかせるかい 大月 肇会長
菜の花すくーる代表 服部 恭史
飯山市
北陸地方整備局 他

※全国の受賞案件については、国土交通省ホームページで紹介しています。
(<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/te dukuri/index.html>)

【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局
千曲川河川事務所 026(227)7611
副所長(技術) 石川俊之
建設専門官 清水俊美
<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>

平成21年度 手づくり郷土賞(一般部門)

菜の花による地域活性化(菜の花公園周辺)

対象団体: 菜の花さかせるかい

飯山市

概要

飯山市では文部省唱歌「朧月夜」のイメージのもとに、素朴で親しみのある菜の花を飯山市菜の花公園中心に市内全域に咲かせています。

この飯山市菜の花公園周辺では地元住民で構成している「菜の花さかせるかい」を中心に、菜の花畑、千曲川、斑尾山などの美しい自然風景を大切にしたい菜の花景観の形成を行っています。

「菜の花さかせるかい」では、春の開花時期に向けて6～9月に畑起こし作業、9月に種まき作業、そして5月の連休に開花するようにと、雪が多い年は昔ながらに炭の粉を撒いて雪消し、雪が少なければ追肥により開花を遅らせるなど、平成4年に会を結成してから現在まで、飯山市菜の花公園を中心に約9haの菜の花を咲かせ続けています。

なお、その活動は千曲川を挟んだ対岸地区にも拡がり、対岸地区では現在約14haに菜の花を咲かせ、平成20年より有志による、両岸をつなぐ「菜の花渡し船」の運航が始まるなど、地域一帯の活動に発展しています。

また、次世代を担う若者たちを育成する「菜の花すくーる」や、地域の菓子製造業者の協力による「菜の花ジェラート」等の開発・販売など新たな活動が展開され、毎年開催される「菜の花まつり」には、県内外より約7万人が訪る名所となっています。



飯山市菜の花公園



「菜の花さかせるかい」の皆さん



「菜の花すくーる」活動風景



公園の草刈り作業

認定証伝達式を行います

日 時 : 3月26日(金) 13時00分～14時30分

場 所 : 国営越後丘陵公園 園内「花と緑の館」

3/13～4/11 雪割草まつり開催中(休園日:3/15,3/23,3/31)

住所:新潟県長岡市宮本東方町字三ツ又1950-1

式次第(案):13時00分 開 会

- ・ 祝辞
- ・ 認定証伝達
- ・ 記念写真撮影 等

14時30分 終 了 予 定

